

データで拓くインバウンド戦略 オープンデータの 活用をどう進めるか

参加費
無料

2025

11.14 金

14:00 - 15:20

オンライン
(Zoomウェビナー)

日本への訪日外国人旅行者は増え続けていますが、「自分たちの地域にはなかなか来ていない」と感じている自治体やDMOも少なくありません。求められているのは、データを活用して地域の強みを見つけ出し、ターゲットに届く施策へとつなげていくことです。

本セミナーでは、「学び」と「実践」の二部構成で、「データ活用」を切り口に、事例をもとに地域に即した取り組みを深掘りし、今後のインバウンド観光戦略に役立つ内容をお届けします。ぜひご参加ください。

対象

自治体、DMO、民間
の観光関係事業者等こんな方に
オススメ

- インバウンド誘客の戦略を立てたい自治体・DMOのご担当者
- データをどう整理・分析すればよいか具体的なヒントを探している方
- リピーター獲得や滞在時間の延長に課題を感じている地域の方

プログラム

【開会挨拶】

赤司 真紀（日本政府観光局(JNTO)地域連携部長）

【講演】

「データ活用の次なる一歩 —
インバウンド戦略とターゲットのヒント」講師：黒須 宏志 氏（JNTO高度専門人材(調査、マーケティング分野)/
株式会社 JTB総合研究所 フェロー）

【トークセッション】

登壇者：原子 覚 氏（青森県弘前市 観光部国際広域観光課長 兼 DMO推
進室長）

福士 太陽 氏（青森県弘前市 観光部国際広域観光課主事）

モデレーター：黒須 宏志 氏

【質疑応答】

事前、およびセミナー中に参加者の皆さまから頂いた質問の中から登
壇者がお答えします。

【閉会挨拶】

吉越 大悟（日本政府観光局(JNTO)地域連携部地域プロモーション
連携室長）

講師

黒須 宏志 氏

JNTO高度専門人材(調査、マーケティング分野)/
株式会社 JTB総合研究所 フェロー

京都大学文学部卒業後、1987年JTB入社。89年に財団法人日本交通公社に移籍。
2013年12月からJTB総合研究所へ出向、主席研究員。15年4月執行役員。19年4月
から現職。旅行市場動向のリサーチャーとして講演・寄稿などで活躍。

原子 覚 氏

青森県弘前市観光部国際広域観光課長兼DMO推
進室長

青森県大鰐町出身。弘前市役所に1989年入庁。
公園緑地課、農政課、広聴広報課などを経て、本年4月から現職。
2020年の一般社団法人ClanPEONY津軽の設立及び2022年の同法人のDMO登録に
携わる。現在は、弘前市インバウンド推進協議会事務局を務め、津軽圏域の誘
客促進に従事している

福士 太陽 氏

青森県弘前市 観光部国際広域観光課主事



青森県平川市出身。弘前市役所に2018年入庁。
国保年金課、観光課を経て、2023年4月より日本政府観光
局(JNTO)海外プロモーション部へ出向、本年4月から現職。
JNTOでは欧米豪・中東市場を担当し、主に英国、イタリア市場を担当。現在
は、弘前市インバウンド推進協議会事務局を担当している。

お問い合わせ

2025年度JNTO地域セミナー運営事務局

受託事業者：株式会社やまとごころ 中原・山本

TEL：03-5312-8314（受付時間：10:00～17:00 土日・祝除く）

E-mail：bs@yamatogokoro.jp

【お申し込み方法】

下記リンク、QRコードをスキャンしてご登録ください

<https://forms.gle/gDBqwrRsTT9kHLQT9>

※申込締切 11月12日（水）17:00まで

※参加希望者が多数の場合、各団体の参加人数をご相談させていただく場合がございます。

